

学会印象記

第26回近畿エイズ研究会・学術集会報告

白井 千香

Chika SHIRAI

神戸市保健福祉局・保健所

平成24年7月7日に開催された第26回近畿エイズ研究会・学術集会の発表演題を紹介する。近畿エイズ研究会・学術集会は1897年に設立され、今回で第26回目となり、今回の会場の神戸は第7回アジア太平洋エイズ国際会議(7th ICAAP)が2005年の開催地となり、その後毎年7月は「神戸エイズ月間」として市民啓発イベント(KOBEエイズフェスタ)やHIV抗体検査の拡充を行っている。今回、その催しと当研究会が同時開催することで、研究者が市民啓発に参加したり、市民が公開プログラムに参加したりという、コラボレーションが実現した。学術集会の一般演題12題は基礎研究を中心に臨床・疫学・啓発や感染者支援に及ぶ幅広いもので、公開プログラムにはHIV陽性者である太陽さんの葛藤やサポート活動をBASE KOBEの繁内さんが対談により引き出していただき、参加者とエイズ対策におけるセクシュアリティの課題を共有した。

日 時：平成24年7月7日(土)13:00~17:00

場 所：HDC神戸5階スタジオ

参加者数：会員36名 一般参加40名

【一般演題】13:00~16:30

セッション1 基礎・臨床研究

座長：奴夫妻聡一(神戸市環境保健研究所)

- HIV-1 CRF01_AE株がCD4結合部位を認識する単クローン抗体に対して中和抵抗性を示す分子機構
○亀岡正典^{1,4,5}, Piraporn Utachee¹, Panasda Isarangkura-na-ayuthaya², 徳永研三³, Pathom Sawanpanyalert², 生田和良⁴, Wattana Auwanit²
¹日本・タイ感染症共同研究センター,
²タイ保健省医科学局国立予防衛生研究所,
³国立感染症研究所感染病理部,
⁴大阪大学微生物病研究所,
⁵神戸大学大学院保健学研究科
- アロフェニルノルスタチン含有阻害剤を用いたHIVプロテアーゼのプロープ設計
○日高興士¹, 木曾良明^{1,2}, 津田裕子¹
¹神戸学院大学薬学部,
²長浜バイオ大学バイオサイエンス学部

- 安全な細胞内免疫を可能にする治療分子の開発に関する研究
○駒野 淳^{1,2}, 浦野恵美子³, 宮内浩典³, 市川玲子², 滝沢真理²
¹大阪府立公衆衛生研究所感染症部ウイルス課,
²国立感染症研究所エイズ研究センター,
³理化学研究所横浜研究所
- HIV感染者の腎機能(eGFR)一脈波速度とペントラキシン3との関連性—
○古西 満^{1,2}, 宇野健司², 善本英一郎², 小川 拓², 菱矢直邦², 白石直敬², 佐藤公俊², 山田 豊², 吉本 昭², 笠原 敬², 中村ふくみ², 前田光一², 三笠桂一²
奈良県立医科大学¹健康管理センター,²感染症センター

セッション2 基礎・臨床研究

座長：古西 満(奈良県立医科大学)

- HIV-1 TatによるJCウイルス増殖促進機構の解明
○奴夫妻聡一¹, 亀岡正典², 杉浦重樹³, 奴夫妻智代子⁴, 三好勇夫⁵, 竹上 勉⁶
¹神戸市環境保健研究所微生物部,
²神戸大学大学院保健学研究科,
³奈良県立医科大学組換えDNA実験施設,
⁴東京ソアラクリニック,⁵元高知大学医学部内科,
⁶金沢医科大学総合医学研究所生命科学分子腫瘍研究分野
- 大阪医療センターのHIV/HBV共感染者におけるHBVのゲノタイプの検討
○岡本瑛里子¹, 渡邊 大^{1,2}, 蘆田美紗¹, 鈴木佐知子¹, 土肥浩美¹, 廣田和之², 米本仁史², 矢嶋敬史郎², 小泉祐介², 大寺 博², 西田恭治², 三田英治³, 上平朝子², 白阪琢磨^{1,2}
独立行政法人国立病院機構大阪医療センター,
¹臨床研究センターエイズ先端医療研究部,
²感染症内科,³消化器科
- HIV陽性者におけるHBVジェノタイプAe/Gリコンビナント
○小島洋子¹, 川畑拓也¹, 森 治代¹, 谷口 恭²,

井戸田一朗³

¹大阪府立公衆衛生研究所感染症部ウイルス課,

²太融寺町谷口医院, ³しらかば診療所

8. Are we reaching the Latin American community? HIV testing

○ S. Pilar Suguimoto, Masako Ono-Kihara, and Masahiro Kihara

Department of Global Health and Socio-epidemiology, Kyoto University School of Public Health

セッション3 疫学・啓発・看護等

座長：川畑拓也（大阪府立公衆衛生研究所）

9. HIV 感染症と結核—神戸市の事例を通じた医療体制の課題—

○松林恵介, 白井千香

神戸市保健所

10. STI (HIV 感染を含む) 予防についての中高生啓発スライドについて

○荒川創一¹, 白井千香²

¹神戸大学大学院医学研究科, ²神戸市保健所

11. HIV サポートリーダー養成研修の試み—価値観・倫理観を涵養する教育を目指して—

○工藤里香¹, 佐保美奈子², 古山美穂², 椿 知恵², 山田加奈子²

¹兵庫医療大学看護学部,

²大阪府立大学地域保健学域看護学類

12. 近畿ブロック内の HIV 感染症医療に関わるカウンセリング体制の現状

○森田眞子¹, 鍛治まどか^{1,2}, 仲倉高広¹, 安尾利彦¹, 大谷ありさ¹, 藤本恵里¹, 宮本哲雄^{1,2}, 西川あゆみ¹, 上平朝子³

¹大阪医療センター臨床心理室,

²公益財団法人エイズ予防財団リサーチレジデント,

³大阪医療センター感染症内科

【特別対談】 一般公開プログラム 16:00~17:00

座長：白井千香

HIV 対策におけるセクシャリティ教育の必要性
繁内幸治¹, 太陽²

¹BASE KOBE 代表,

²サポート京都副代表, 看護師, HIV 陽性者